

1.はじめに

研究背景



作文評価

個人的な研究動機

日本語学校での日本語学習者の作文評価において、各日本語講師の評価ポリシーの相違が影響され、担当講師による作文の添削内容や評価が異なることに注目



【評価者による評価】

- ・評価の多様性
- ・「評価のばらつき・ゆらぎ」宇佐美(2014:4)、「評価の不一致をもたらす要因」田中ほか(2009)・田中(2016:35)
- ・「変動するもの」としての評価価値観：「評価価値観の変容や自己調整、といったことも研究の対象として取り上げられなければならない」宇佐美(2016:8)

【評価ツールによる評価】

- ・評価ツールの開発：jWriter、Good Writing

研究目的

日本語教師は、日本語学習者の作文をどのように評価しているのかという評価者の評価ポリシーを明らかにすることを目的とする

研究意義

評価者個人が持っている評価ポリシーの多様性を認めつつ、その評価ポリシーにおける「安定した評価」への必要性を示唆

2.先行研究

💡 評価ポリシー（例：ルーブリック評価）における理解が評価者それぞれ異なる解釈をしている(藤浦ほか,2018)

💡 各評価者におけるポリシー

- ・「評価基準やガイドライン等に柔軟に対応する人となかなか自身の評価ポリシーを譲らない人がいる」田中(2016:40)
- ・明示的な認識の不在(宇佐美2016)

→評価基準が設けられていても各評価者における評価ポリシーが存在している(田中ほか,2009)

🔍 評価方法：ホリスティック評価(総合的評価)

- ・ Good Writing：ホリスティック評価とマルチプルトレイト評価(文字数：400～1600字)
- ・ jWriter：総合的評価、600字前後でもっとも良い判定(最小入力文字数300文字)

→より良い判定のための文字数制限があるため、全ての作文の評価に活用できるとは限らない

研究課題

- 🗨️ **評価ポリシーの多様性**
日本語学習者の作文に対する日本語教師の評価には、評価者それぞれの間どのような違いが見られるのか
- 🗨️ **評価ポリシーの明示的な認識**
日本語教師は、日本語学習者の作文に対する評価において、どのような評価ポリシーを持っているのか
- 🗨️ **変動する評価ポリシー**
評価ポリシーは、評価者個人の中で一貫性が保たれているのか

3.研究方法

コーパス

【構築中のコーパスを使用】

- ・日本語学習者13名による作文：4コマイラストの描写ストーリー文
- ・日本語学習者の作文に用いたイラスト：安(2017:15)



調査対象

- ・日本語教師12名(教師1～教師12)



調査期間

- ・2021年3月～4月

調査および分析方法

- ・ Googleフォームを用いた作文評価
 - ・ 作文の5段階評価(わるい1～よい5)：ホリスティック評価
- ※全体的評価、総合的評価(holistic scoring)

文のスタイルがバラバラ、長さは十分、語彙力は初級後半位、状況の理解はできていると思う。イラストの状況描写よりも、自分の日本語力を最大限に表出したい学生ではないだろうか。評価を4にしたいと思ったが、イラストの状況描写と関係のない部分を除外して考えてみると作文のレベルが高いとは思えない。

上記の作文の評価をお願いします。*



教師4のコメント(作文6)

- ・ 作文に対するコメント(自由記述)：計量テキスト分析

※KH-Coder3：樋口(2020)

4.調査結果

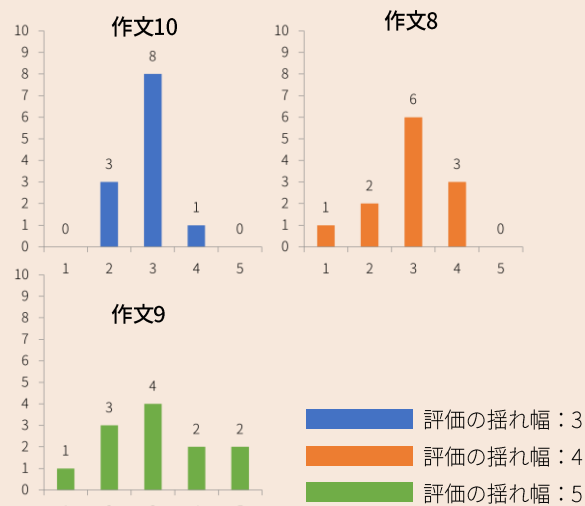
評価の多様性

評価者それぞれ異なる解釈

評価ポリシーの明示的な認識

明示的な認識の不在

変動する評価ポリシー(教師1)



🗨️ 評価ポリシーがあると考えられる調査対象者

教師4	日本語学習者のレベルの想定、状況説明、文法
教師10	ストーリー、使い方
教師11	文法、話の流れ、日本語学習者の書いた文の意図

🗨️ 評価ポリシーがあるとは言えない調査対象者

：上記以外の日本語教師のコメントには、気づいた点に焦点が置かれているコメントであり、個人における評価ポリシーが存在するかどうかは確認できなかった

評価	コメント	
4	描写できていないコマがある。文の作り方は良いが、レベルはそれほど高くない。助詞の使い方が間違っているのが残念。	ネガティブな評価
4	ことばは間違えているが、きちんと描写できている。耳で聞いたことばをそのまま覚えているため、正しい。レベルは高め。	ポジティブな評価
4	多くのことばを知っていて、ある程度使えるのでレベルは高め。会話が得意な印象。主語が私になっているのが気になる！	
4	きちんと描写できている。不自然な部分はあるが、少し練習すればもっと良い文が書けそう。	
4	日本での生活が1年以上？ 日常良く使う言い回しを知っている。	
4	敬語がきちんと入っている。アルバイトでレジをしたことがあるかも。きちんと描写できている。	
4	文をきちんと組み立てることができている。分かりやすい。	